

区制施行90周年記念事業の一つとして、記念曲の交響詩《鼓吹の桜》を作曲した福島弘和さん。作曲家としての歩みを吹奏楽版《鼓吹の桜》を演奏した都立杉並高等学校吹奏楽部のみなさんと一緒にお話を伺いました。



音楽との出会いを大切にしたい

(左から) 吹奏楽部 九野さん・田制さん・久保さん、作曲家 福島弘和さん



こぼれ話は
スギナミ・ウェブ・ミュージアムで



—— 小学校でトランペット、中学校でオーボエを演奏されていたそうですが、ご両親が音楽教育に熱心だったのでしょうか？

いえ、全然そんなことはなかったです(笑)。きっかけは何かと聞かれれば、小学生のとき鼓笛隊がありまして、そこで人気だったのがトランペットで、私もなんとか手にすることができたんです。それが全ての始まりです。中学校に入ったら吹奏楽をやってみたいと思うようになりまして。吹奏楽部に入部してみたら、トランペットの人数が高くオーボエは人数がなかったんです。それであみだくじの結果、私が担当になりました(笑)。

—— 高校生の頃に吹奏楽の編曲をされていたそうですが、その頃のお話を聞かせてください。(田制さんから質問)

入部した吹奏楽部は、30人弱の小編成だったんです。でも以前は大編成の部だったので、誰も使わない楽器が有り余っていました。それでサクソフラスやクラリネットなど内緒で引張り出して、勝手に練習していましたね。今だったらきつと怒られますが(笑)。

—— 高校生の頃から将来はプロの音楽家を目指していたのですか？

中学生の頃は、学校で吹奏楽を教える先生になりたいと思っていましたが、高校で演奏を重ねるうちに奥深さに気が付きました、もっと専門的に音楽を習いたい、オーケストラで演奏してみたいと思います、オーボエ専攻で音大へ行きました。音大では作曲は続けていたのですが、まだこの頃はオーボエ奏者の道を探っていましたね。オーボエの国際コンクールを受けたところ、課題曲を間違えて覚えてしまっていたんですよ。当日、審査会場へ行ったら、全然違う曲でビックリしました(笑)。ただ、たまたま同じ時期に吹奏楽のコンクールに使用する課題曲を作曲し応募していたのですが、こちらは受かったんですね。ああ、これは自分の目指す道はこっちなんだなと思っていて、それがきっかけで本格的に作

都立杉並高等学校吹奏楽部が演奏した《鼓吹の桜》吹奏楽版はこちらからお聴きいただけます



Profile

作曲家 **福島弘和**さん
1971年群馬県生まれ。小学生でトランペット、中学生からはオーボエを始め、高校生のときに編曲を手掛ける。東京音楽大学卒業、同大学研究科修了。作曲を有馬礼子氏に師事する。1998年に「稲穂の波」が全日本吹奏楽コンクールの課題曲に採用され、それを機に作曲家の道へ。1999年「道祖神の詩」で朝日作曲賞を受賞。以降、下谷奨励賞を始め数々の賞を受賞。

曲家を目指すようになりました。

—— 《鼓吹の桜》を吹奏楽版に編曲する上で何か意識した点がありますか？(田制さんからの質問)

吹奏楽の良さが生きるように、管楽器のちょうどいい音域や、小編成でも各楽器の良さが生きると言うようなバランスとオーケストレーションを工夫しました。

—— 《鼓吹の桜》吹奏楽版の一番の聴き所はどこでしょうか？(久保さんからの質問)

《鼓吹の桜》には色々なジャンルの音が登場します。例えば阿波おどりのパートでは本来は篠笛や当り鉦、和太鼓といった和楽器で演奏するところを別の楽器に置き替えて演奏していますが、調が全く同じなので違和感がないんですよ。このように実物と同じようなお祭りのムードを再現しているところですね。他には、冒頭、中盤は管楽器の音色の良さが出ていて、終盤それが一体となってジャズっぽくハイハットなども入り盛り上がるところを聴いてほしいですね。

—— (高校生ヘイタビユー)《鼓吹の桜》を演奏した感想を聞かせてください。

九野さん…カッコいい曲だと思いました。阿波おどりやジャズの要素が入っていて、練習すればするほどやり甲斐を感じられる曲だなと思いました。

田制さん…一人で練習しているときはすごく難しい曲だと思いましたが、みんなで演奏してみると、おもしろさや楽しさが感じられる曲だなと思いました。

久保さん…クラシック的な部分や日本らしさ、色々な要素が入った曲を吹奏楽で表現するのは難しいのですが、と思ったのですが、練習を重ねて吹奏楽でここまでできるんだ、という新しい発見ができました。

—— 吹奏楽を頑張っている高校生のみなさんと区民のみなさまにメッセージをお願いします。

部活動で燃え尽きちゃう子って結構いるんですね。「卒業したら音楽はやらない」という子が。それはもったいないことだと思えますね。せっかくその楽器と出会ったわけですから、長いスパンで楽器とつき合っていてほしいと思います。

《鼓吹の桜》の「鼓吹」は、元気づけるとか励ますという意味なので、コロナ禍の現代において、この曲が区民のみなさまの心の支えになってくれればうれしいです。

感染症拡大に伴う政府等の方針を踏まえ、予告なく急ぎよ変更となる可能性があります。公演に関する最新情報については

第13回 高円寺演芸まつり

2月10日(金)から19日(日)は、冬のお祭り、高円寺演芸まつりを開催します。町なか、20か所以上の店が寄席の会場に早変わり。祭りの締めは、恒例の『座・高円寺寄席』。冬の寒さを忘れて、笑い声でほっと一息つく10日間をぜひお楽しみください。

高円寺演芸まつりの
詳細はこちらから



座・高円寺 寄席

2/18(金)17:00A
2/19(土)13:00B/17:00C

1/7(土)発売

座・高円寺では、落語、講談、浪曲と、趣向を凝らした三つのプログラムをお届けします。日本の三大話芸をどうぞお楽しみください。

全席指定・税込 / 一般 / 3,500円、杉並区民割 / 3,000円、中学生以下 / 1,000円

なみちけ

A「おしくら饅頭、四派でドカン」

出 林家彦いち、立川談笑、三遊亭萬橋、柳亭小病楽



B「講談、浪曲 たっぷり！」

出 神田愛山、玉川奈々福、玉川太福、田辺銀治



C「噺三味 これぞ大盤石」

出 古今亭志ん輔、桂文治、三遊亭兼好、桂吉坊



©ヤナガワゴーツ!

劇場創造アカデミー 2023年度生募集!

劇場創造アカデミーは座・高円寺が運営する2年間の演劇研修所です。多様な「演劇の可能性について」地域の行事に関わりつつ、演技、演出、劇場環境の3つのコースで追求します。1月16日(月)から2023年度生の募集がスタート、杉並区民は1年目の受講料が20%免除されます。

2023年4月開講13期生募集

第一次募集 / 受験料免除

1月16日(月)～27日(金)

第二次募集 / 受験料5,000円

1月28日(土)～2月15日(水)

詳細、公開講座のお知らせはこちらから



劇場創造アカデミー修了上演 エドワード・ボンド『缶詰族』～ 『戦争戯曲集三部作より』

2/23(土)～25(日)

イギリスの劇作家、エドワード・ボンドが描く核戦争の後の3つの物語。人間らしくあるとはどういうことか、2年間の学びの集大成として取り組む舞台にご期待ください。

出 エドワード・ボンド 園生田萬 園近藤弘幸

座・高円寺劇場創造アカデミー修了生 全席自由・税込 / 2,500円、25歳以下 / 1,000円

なみちけ

託児

1/14(土)発売



『戦争戯曲集』(2018年 ©宮内勝)

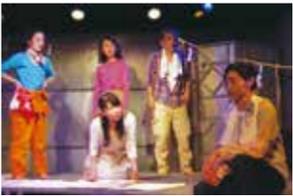
2面共通・チケット取扱▶座

公演情報

HOTSKY『ほおずきの家』

1/11(土)～15(日)

発売中



『ミカンの花が咲く頃に』(2018年)

お盆にほおずきを飾る理由……。北九州の海辺の町で亡くなった恋人への想いを抱きつつ、食堂を営む女性の物語。出 釘本光 園横内謙介 出 みよんふあ、伴美奈子、倉品淳子、犬飼淳治 ほか

全席指定・税込 / 4,500円、学割 / 2,500円、ペア割 / 8,000円



演劇集団Ring-Bong 『さなぎになりたい子どもたち』

1/18(土)～22(日)

発売中



『みえないランドセル』(2021年 ©石崎五義雄)

子どもたちの駆け込み寺、学校の保健室からみえてくる子どもたちの姿?

出 山谷典子 園藤井ごう 出 藤井美恵子、佐々木梅治、川口圭子、松山尚子 ほか

全席自由・税込 / 4,500円、25歳以下 / 3,000円



日韓演劇交流センター A.『寂しい人、苦しい人、悲しい人』 B.『青々とした日に』

1/25(土)～29(日)

発売中



『椅子は悪くない』(2021年 ©奥秋圭)

20年の取り組みを経て、新たなステージに踏み出す日韓演劇交流プロジェクト。

作 A: ユン・ソンホ B: チョン・ギョンジン

演 A: 早坂彩 B: 藤原佳奈

出 A: 鄭世奈 B: 村山哲也

全席指定 / 1,500円



演劇実験室◎万有引力 『手毬唄由来の実験幻想オペラ劇 草迷宮-ここはどここの細道じゃ-』

2/3(金)～12(日)

発売中

寺山修司によって映画化された泉鏡花原作の『草迷宮』を、天井桟敷の意志を継ぐ劇団が舞台化。



『草迷宮-たずねて母の迷宮三千里-』(2006年)

作 泉鏡花 台本 寺山修司(組曲用台本十九枚の原稿より)

演・音楽・美術 J・A・シーザー

構成・共同演出 高田恵篤

出 高田恵篤、伊野尾理枝、小林桂太、木下瑞穂、森ようこ、高橋優太、

J・A・シーザー(パーカッション) ほか

全席指定・税込 / 5,000円、高校生以下 / 3,000円 ほか



第14回座・高円寺 ドキュメンタリーフェスティバル

2/8(土)～12(日)

1/21(土)発売

ドキュメンタリーの魅力と可能性を再発見するフェスティバル。今年は「教育」についてをテーマに集めた作品を上映します。*作品ラインナップ等の詳細は公式HP (http://zkdf.net/) でご覧いただけます。



森達也 是枝裕和 ©藤井保 諏訪敦彦

プログラムディレクター 山崎裕

ゲストセレクト 是枝裕和、

森達也、諏訪敦彦(予定) ほか

全席自由・税込 前売 / 1,500円、当日 / 1,800円 ほか

OFFICE SHIKA PRODUCE 『ダリとガラ』

3/2(土)～12(日)

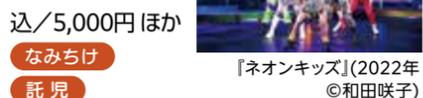
1/15(土)発売

シュルレアリスムの巨匠ダリを題材に描く、愛と芸術、情熱のぶつかり合い。

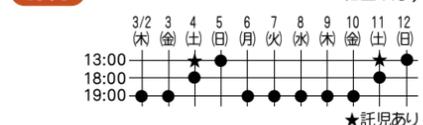
作 丸尾丸一郎

出 近日発表

全席自由・税込 / 5,000円 ほか



『ネオンキッズ』(2022年 ©和田咲子)



視点『SHARE'S』

3/15(土)～21(火)

1/11(土)発売



MU『狂犬百景』(2016年 ©石澤知絵子)

8つの劇団で劇場を「シェア」。期間中の劇場の変化をぜひお楽しみください。

参加劇団 MU、Antikame?、劇団肋骨蜜柑同好会、東京にここにちゃん、elePHANTMoon、やみ・あがりシアター、アガリスクエンターテインメント、食む派

全席自由・税込 / 4,000円 ほか



カンパニーH.M.G『3D』

3/24(金)～26(日)

2/11(土)発売



『FestivalCirkopolis2018』©David Konecny

フランスからやってきたアクロバットと融合したサウンドパフォーマンスをお楽しみに!

構想・作曲 ジョナタン・ギシャール

出 ジュール・サドゥギ、ミカエル・ルギユ

全席指定・税込 / 3,500円、

中学生以下 / 2,000円



ご来館の皆さまにお願い

劇場では現在、新型コロナウイルス感染防止対策を実施中です。体調(発熱、咳)に不安を感じる方、2週間以内に感染者との接触が確認されている方はご来館をお控えください。詳細はこちらをご覧ください。



なみちけ [なみちけ]利用できます

お得で便利な座・高円寺発行ステージ引換回数券です。座・高円寺で購入・利用することができます。演目、公演時間、託児などは座・高円寺チケットボックス☎3223-7300へ。*電話・窓口ともに月曜日定休

それぞれの主催者にお問合せください。 ※開演後の入場については、制限する場合があります ※特に記載のない限り、未就学児の入場はできません

日本フィル杉並公会堂シリーズ2022-23 第5回

中欧ロマン薫る、名曲の花束

～平日の午後を、オーケストラとともに～

1/24(水) 15:00(開場14:15) 発売中

演奏活動60周年を迎えた国際的ヴァイオリニスト前橋汀子と、バラエティに富んだ演奏活動で知られる実力派指揮者の海老原光が、日本フィルと奏でるクラシックの名曲たち。平日の午後を音楽とともにより豊かに!

指揮 海老原光(指揮)、前橋汀子(ヴァイオリン)、日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)

曲目 J.シュトラウスII: 喜歌劇《こうもり》序曲、メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲、ドヴォルジャーク: 交響曲第3番

会場 杉並公会堂 大ホール

¥全席指定/S席5,300円/A席4,200円/B席3,100円

※杉並公会堂友の会会員は会員割引有

【チケット取扱】 ☎ ぴあ223-043 託児




海老原光 前橋汀子
©杉山紀信

小山実稚恵×矢部達哉×宮田大トリオ

Étoile(エトワール)～ピアノの星Vol.1

3/4(土) 14:00(開場13:15) 発売中

日本を代表するピアニスト小山実稚恵による杉並公会堂での新シリーズがついにスタート。第1回は東京都交響楽団のソロ・コンサートマスターとして楽壇を牽引する矢部達哉(ヴァイオリン)と、人気・実力ともトップの宮田大(チェロ)との3人で送る珠玉のピアノ三重奏曲!

出演 小山実稚恵(ピアノ)、矢部達哉(ヴァイオリン)、宮田大(チェロ)

曲目 プラームス: ピアノ三重奏曲第1番、チャイコフスキー: ピアノ三重奏曲《偉大な芸術家の思い出に》

会場 杉並公会堂 大ホール

¥全席指定/S席5,000円/A席4,000円

※杉並公会堂友の会会員は会員割引有

【チケット取扱】 ☎ ぴあ223-627





小山実稚恵 ©Hiromichi Uchida
矢部達哉 ©Michiharu Okubo
宮田大 ©日本コロムビア

速報 杉並公会堂2023年度主催公演ラインナップ

日本フィル杉並公会堂シリーズ(全4回)

第1回 華麗なる色彩の饗宴 2/5日発売

5/27(土) 15:00(開場14:15)

指揮 大友直人(指揮)、牛田智大(ピアノ)

曲目 モーツァルト: ピアノ協奏曲第24番、ラヴェル: ボレロ ほか

第3回 鮮烈!炎のマエストロ 5/14日発売

9/23(土) 15:00(開場14:15)

指揮 小林研一郎(指揮)、仲道郁代(ピアノ)

曲目 ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第5番《皇帝》、ブラームス: 交響曲第1番

第2回 大自然との対話 3/19日発売

6/29(水) 15:00(開場14:15)

指揮 下野竜也(指揮) ※ソリスト: 調整中

曲目 フィンジ: 前奏曲へ短調、ベートーヴェン: 交響曲第6番《田園》 ほか

第4回 新たなる旅立ち 7/23日発売

11/19(日) 15:00(開場14:15)

指揮 西本智実(指揮)、堤剛(チェロ)

曲目 ドヴォルジャーク: チェロ協奏曲、交響曲第9番《新世界より》









大友直人 ©Rowland Kirishima 牛田智大 ©Ariga Terashima 下野竜也 ©Naoya Yamaguchi 小林研一郎 ©山本倫子 仲道郁代 ©Kiyotaka Saito 西本智実 ©木村直軌 堤剛 ©鍋島徳恭

会場 杉並公会堂 大ホール ¥全席指定/S席5,300円/A席4,200円/B席3,100円

※杉並公会堂友の会会員は先行販売・会員割引有 【チケット取扱】 ☎ ぴあ 託児

日本フィル杉並公会堂シリーズ2022-23 第6回

春、華やぐ祝祭のフィナーレへ

～平日の午後を、オーケストラとともに～

3/10(金) 15:00(開場14:15) 発売中

日本が誇るピアノ界のトップランナー横山幸雄と、鮮烈なサウンドで聴衆を魅了するマエストロ藤岡幸夫が、リストとチャイコフスキーの濃密な世界を体現! 杉並区区制施行90周年記念曲交響詩《鼓吹の桜》の管弦楽版世界初演もどうぞお楽しみに。

指揮 藤岡幸夫(指揮)、横山幸雄(ピアノ)、日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)

曲目 福島弘和: 交響詩《鼓吹の桜》、リスト: ピアノ協奏曲第1番、チャイコフスキー: 交響曲第4番

会場 杉並公会堂 大ホール

¥全席指定/S席5,300円/A席4,200円/B席3,100円

※杉並公会堂友の会会員は会員割引有

【チケット取扱】 ☎ ぴあ223-047 託児




藤岡幸夫 ©Shin Yamagishi 横山幸雄 ©斉藤元

ミュージックブランチ第3回

シリーズ第13弾～再会～

1/16(日) 10:30(開場10:10) 発売中

出演 信末碩才(ホルン)、大野真由子(ピアノ)

曲目 シューマン: 幻想小曲集 ほか

会場 杉並公会堂 小ホール

¥全席自由/1,500円

会場 アコールヴィブレ ☎0422-26-6779

【チケット取扱】アコールヴィブレ ☎

東京混声合唱団

第260回定期演奏会

1/28(土) 18:00(開場17:15) 発売中

指揮 キハラ良尚(指揮)、松本望・鈴木慎崇(ピアノ)、東京混声合唱団(合唱)

曲目 二つの祈りの音楽 ほか

会場 杉並公会堂 大ホール

¥全席指定/一般4,500円、学生1,500円(学生は東混のみ取扱い)

会場 東京混声合唱団 ☎3200-9755

【チケット取扱】東京混声合唱団 ☎

※杉並公会堂友の会会員は会員割引有

第2回杉並公会堂

ベヒシュタイン室内楽コンクール

受賞者コンサート

2/19(日) 15:00(開場14:30) 発売中

出演 Duo Naru(渡邊奈瑠/ヴァイオリン、鳴谷菜佑子/ピアノ) ほか

曲目 ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第7番 ほか

会場 杉並公会堂 大ホール

¥全席自由(一日通し券)/2,000円

会場 ベヒシュタイン・ジャパン ☎042-642-1040

【チケット取扱】ベヒシュタイン・ジャパン ☎

※杉並公会堂友の会会員は入場無料(本人のみ/公演当日、要会員証提示)

午後の音楽会

～映画音楽×ジャズ～第4回

3/15(水) 14:00(開場13:30) 発売中

出演 鈴木直樹(クラリネット)、松本峰明(ピアノ) ほか

曲目 ムーンリバー ほか リクエストコーナーあり

会場 杉並公会堂 小ホール

¥全席自由/一般3,500円/学生1,000円(学生券はインターミュージックのみ取扱い)

会場 インターミュージック ☎080-3368-8772

【チケット取扱】インターミュージック ☎

※杉並公会堂友の会会員は会員割引有

小松亮太×須川展也

TANGO DREAM

2/19日発売

6/16(金) 19:00(開場18:15)

出演 小松亮太(バンドネオン)、須川展也(サクソフォン) ほか

曲目 ピアソラ: リベルタンゴ、ロドリゲス: ラ・クンパルシータ ほか

¥全席指定/S席4,500円/A席3,500円




小松亮太 ©Yusuke Takamura 須川展也

ムノツイル・ブラス

6/25日発売

10/6(金) 19:00(開場18:15)

出演 ムノツイル・ブラス(金管アンサンブル)

¥全席指定/S席5,500円/A席4,500円



ムノツイル・ブラス

The 4 Players Tokyo

7/16日発売

11/14(水) 19:00(開場18:15)

出演 戸澤哲夫・遠藤香奈子(ヴァイオリン)、中村洋乃理(ヴィオラ)、矢口里菜子(チェロ)、藤岡幸夫(司会)

曲目 シューベルト: 弦楽四重奏曲第13番《ロザムンデ》 ほか

¥全席指定/S席4,000円/A席3,000円



The 4 Players Tokyo ©Hakuju Hall

小山実稚恵ピアノリサイタル

8/6日発売

12/9(土) 14:00(開場13:15)

出演 小山実稚恵(ピアノ)

曲目 《ロマン派の夢》シューマン、ショパン ほか

¥全席指定/S席4,500円/A席3,500円



小山実稚恵 ©Hideki Otsuka

杉並公会堂のご利用に関して

いつも杉並公会堂をご利用いただきありがとうございます。大ホール・小ホール・グランサロン・スタジオをご利用の際に杉並公会堂のHPを必ずご参照の上、仮予約・お問い合わせのお電話をいただければ幸いです。新型コロナウイルスの影響により抽選会日程やご利用方法などについて、従来と異なる点がございます。感染症予防にご協力をお願い申し上げます。

杉並公会堂HP ▶ <https://www.suginamikoukaidou.com/>

杉並公会堂休館日のお知らせ

- 12/29(木)～1/3(火) ●1/19(木) ●2/13(月)～15(水) ●3/6(月)

※なお12/28(水)13時～22時、1/4(水)9時～17時、1/8(日) & 1/9(月・祝)全日は全館貸切催事予定。



会場 杉並公会堂 大ホール ※杉並公会堂友の会会員は先行販売・会員割引有

【チケット取扱】 ☎ ぴあ

※上記は速報です。変更が生じた際は何卒ご容赦ください。

託児 事前申し込み制有料

- 座・高円寺での託児は座・高円寺チケットボックス☎3223-7300へ
- 杉並公会堂での託児はイベント託児マザーズ☎0120-788-222へ

チケット購入方法

- 座・高円寺チケットボックス ☎3223-7300(10時～18時/月曜休)
- 杉並公会堂 ☎5347-4450(10時～19時/臨時休館日を除く)※チケット発売初日は、電話予約のみ
- ぴあチケットぴあ <https://t.pia.jp/>

※杉並公会堂友の会の割引の適用はありません。※[杉並子育て応援券]の利用はできません。

イベント情報&区からのお知らせ

感染症拡大に伴う政府等の方針を踏まえ、予告なく急きょ変更となる可能性があります。

真造圭伍『ひらやすみ』原画展 — 四季と日常 —

1/23(月)~2/4(土) 10:00~17:00
(1/23・30のみ13:30~17:00、1/28・29は閉庁日のため、ご鑑賞できません。)



「週刊ビッグコミックスピリッツ」で連載中の大人気漫画『ひらやすみ』。2022年マンガ大賞第3位受賞、阿佐ヶ谷姉妹、是枝裕和監督も心を癒やされ、話題沸騰中の平屋暮らしモラトリアム漫画。阿佐ヶ谷・高円寺など杉並区を舞台に、心温まる日常を紡ぎ出す本作、「初」の原画展が、杉並区役所にて開催されます。作中では阿佐ヶ谷駅、天沼陸橋、寿々木園、四文屋、書楽などなど…阿佐ヶ谷に馴染みの深い文化的な魅力のある場所がシンボリックに描かれています。また、普段見ることができない「生原稿」を是非、間近で味わってください!!

場 区役所2階区民ギャラリー 料 無料
図 文化・交流課 ☎3312-2111(代)



南伊豆町写真展 ~みなみの桜と菜の花まつり~

1/16(月)~20(金) 8:30~17:00
※最終日のみ16:30まで

南伊豆町では、2月1日から3月10日まで「第25回みなみの桜と菜の花まつり」を開催します。この時期の南伊豆町は、早咲きの桜のピンク色や菜の花の黄色、そして温泉の湯煙の白色といったコントラストの美しい風景が一面に広がります。そんな一足早い南伊豆町の春を、写真を通して杉並区の皆様へお届けします。是非ご覧ください。

1月16日(月)は区役所中杉通り側入口前・1階コミュかるショップ前にて物産展を行っています。

1階ロビーで合わせて展示も行いますので、ぜひご覧ください。

場 2階区民ギャラリー、
区役所1階ロビー
※1月16日(月)のみ

料 無料
図 南伊豆町商工観光課
☎0558-62-6300



第20回 日本語スピーチ大会 観覧者募集(要事前申し込み)

3/4(土) 13:30~17:00

外国の方が日本で暮らして感じたこと、体験したこと、出身国のことなどを学んだ日本語を使って発表します。

場 区役所 第4会議室(中棟6階)
料 無料 定 100名(申し込み順) 主催 杉並区交流協会
共催 杉並区・東京杉並ロータリークラブ

観覧には、事前の申し込みが必要です。(定員になり次第締め切り)2月26日(日)までにメールで、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、メールアドレスを記入して、杉並区交流協会まで

場 (一財)杉並区交流協会 ☎5378-8833

図 info@suginami-kouryu.org



日本語スピーチ大会
(最優秀賞スーさん)



日本語スピーチ大会
(集合写真)

日本フィルの活動を紹介します

日本フィルは、杉並区と災害時相互援助協定を結んでいる南相馬市に、震災後から音楽を届け続けています。コロナ禍でもオンラインでの交流は続いていましたが、今回3年ぶりに現地訪問が叶い、原町第一中学校吹奏楽部の定期演奏会にて3回目の共演をしました。

10月7~9日に、管楽器・弦楽器の楽員、そしてピアニストの総勢10名が訪問。学校に到着するとすぐにパートごとに分かれて子どもたちへの楽器指導が始まり、基礎指導から曲の指導まで濃密な指導が行われました。

定期演奏会では、日本フィルが室内楽ステージを披露。普段なかなか聴くことがないという、弦楽器をはじめとしたプロによる本格的なアンサンブルを披露し、子どもたちに間近で音楽のシャワーを浴びてもらいました。今回の演奏会の目玉は、なんといっても原一中と日本フィルの合同ステージ。日本フィルとの交流を経て、生き生きとした子どもたちと、それを観客席から見守る地域の方。会場からは温かい拍手が送られ、終演となりました。



区役所ロビーコンサート

細田工務店は、音楽を楽しむひとときを応援します。

1/30(月) 12:10~12:50

お昼のひととき、区役所のロビーを会場に、区と友好提携を結んでいる日本フィルの楽員が素敵な音楽をお届けします。

場 日本フィルハーモニー交響楽団 場 区役所1階ロビー
料 無料 図 文化・交流課 ☎3312-2111(代)

南相馬市パネル展 ~環境の回復から「暮らし」の回復へ~

2/6(月)~10(金)

福島県南相馬市は、原子力発電所事故により環境や暮らしに大きな影響を受けました。環境回復に努め、現在は事故前と変わらない生活を送っています。今では様々なイベントが開催されています。環境回復の軌跡をぜひご覧ください。

場 区役所2階区民ギャラリー

料 無料
図 文化・交流課
☎3312-2111(代)



南相馬市パネル展

ふるさと納税制度を通じた日本フィル被災地支援活動への応援は、ふるさと納税民間ポータルサイトの「ふるさとチョイス」から寄附できます。区役所窓口での寄附をご希望の場合は、事前に文化・交流課までご連絡ください。

ふるさとチョイス 杉並区 検索

区役所中棟2階

区民ギャラリー 利用してみませんか?



アートが好きな皆さんの作品発表の場として、個展・グループ展にご利用ください。

2023年4月と5月の利用者を募集します。

場 区役所2階 区民ギャラリー

料 無料(搬出入、展示は主催者で)

対 区在住・在勤・在学の方を中心に構成している非営利団体または個人(政治・宗教・営利目的の利用でないこと)

● 今回の募集は4枠です

展示期間 (搬出入含む)	A (北西壁面)	B (青梅街道側)	土曜日 利用
2023年 4/17(月)~21(金)	①	②	不可
2023年 4/17(月)~28(金)	③	④	不可
2023年 5/15(月)~19(金)	④	③	不可

時間: 平日8:30~17:00(最終日: 16:00までに搬出終了)

◆ 申込記入内容(必須)

- 希望利用枠(①~④)(第2希望まで明記してください)
- 郵便番号 住所 電話番号(展示期間中につながる番号)
- 氏名(フリガナ/団体の方は団体名も)
- 展示内容(テーマ・作品の種別・作品数等具体的に)
- 初めてのご利用かどうか

◆ 宛先 杉並区文化・交流課「区民ギャラリー募集係」宛

メール kumin-gallery@city.suginami.lg.jp

ハガキ 〒166-8570 阿佐谷南1-15-1

ファクス 5307-0683

◆ 締切 1月31日(火)必着。申込多数の場合は抽選。郵送で連絡します。

図 文化・交流課 ☎3312-2111(代)

詳細は 杉並区 区民ギャラリー 検索

気軽に参加して杉並のアートを一緒に盛り上げよう!

アート・ファン・ミーティングを開催します

12/22(木) 19:00~20:30(事前予約制)
1月下旬(日時は後日ウェブサイトにて)

場 杉並区役所 料 無料
図 NPO法人TFF ☎5397-3400 図 art@npo-tff.org

【アート・ファン・ミーティングとは】

「すぎなみ戦略的アートプロジェクト」では、アートに興味があるけど何をしたらいいかわからないという方や、現役のアーティスト、ギャラリスト、学生などが世代や所属を越えて集まり交流をはかる場を定期的に開いています。地域のアート活動やワクワクするイベント企画に興味がある方など、お気軽にご参加ください。お仕事帰りの社員や親子で参加している方もいます。毎回勉強会やミニワークショップなども行います。詳細はウェブサイトをご確認ください。

すぎなみ戦略的アートプロジェクト▶

